



HAKUBA H.S. Report Channel

白馬高校レポートチャンネル

令和5年2月16日（第178号）

発行：白馬高校 教務係

TEL 0261(72)2034(代表)

ホームページも
ご覧ください⇒



12月23日 台北市立松山高級中学とのオンライン交流

国際観光科1年の「総合英語」の授業で、台北市立松山高級中学の生徒とオンライン交流を行いました。交流のテーマは文化紹介で、3グループに分かれて「食文化」「学校文化」「ポップカルチャー」のそれぞれのテーマについて紹介しました。

オープニングでは、日本語を勉強している台湾の生徒のひとりが、琴で「さくらさくら」と「千本桜」の演奏を披露してくれ、本校の生徒たちはその見事な演奏に聴き入っていました。グループ交流では、事前に準備した原稿とスライドを使って、それぞれのテーマに関する発表を英語で行いました。台湾の生徒からの質問にはメンバーで助け合いながらなんとか答えることができていました。



交流は30分間のセッションを相手を変えて3回行いました。最初はたどたどしい発表でしたが、回を追うにつれて自信を持って発表する姿がみられました。以下、生徒の感想です。

「うまく聞き取れなくても一生懸命聞こうとすることで交流を深めることができた。」

「台湾の文化だけではなく、相手のこともよく知れて楽しかった。」

「やっぱり流ちょうな英語が速くて聞きづらいことが分かったので、実際の英語を聞き取れることが大事だとわかった。これからリスニングの力をつけていきたい。」

「もっと単語を覚えたり、文法を理解したり、相手に伝わる発音や聞き取りやすい話し方などを学んでいきたいと思った。」

オンライン交流を通して、生徒たちは英語を流ちょうに話す台湾の生徒に刺激を受け、それぞれの課題が見つかったようです。今回感じたことや学んだことをこれからの学習に活かしてほしいと思います。今後は様々な国と対面での交流を再開していきます。生徒たちが普段の授業で得た知識・技能を実践し、国際感覚を身につけてもらいたいと思います。



1月11日～13日 スキー・スノーボード教室

スキー・スノーボード教室を3年ぶりに実施しました。1年生は五竜 IIMORI でスキー、2年生はさのさかスキー場でスノーボード、3年生は岩岳スノーフィールドでスキー・スノーボードを楽しみました。各学年、初心者・初級・中級・上級に分かれ、インストラクターの指導を受けスキルアップに励みました。

中・上級コースの生徒は、白馬高生ならではの華麗な滑りを見せてくれました。スキー・スノーボードに親しみのない生徒も、初めはうまくできず苦戦している様子でしたが、日を追うごとに上達し、最終日には気持ちよさそうに滑走する姿が見られ、成長が感じられました。

3日間とも晴天に恵まれ、白馬の雄大な自然を目一杯感じることができるスキー・スノーボード教室となりました。これからも白馬という恵まれたフィールドでウィンタースポーツに親しんでほしいと思います。



2月8日 1学年薬物乱用防止教室

白馬村にある太田薬局の薬剤師、山本美嶺里さんをお招きし、薬物乱用防止教室を実施しました。白馬高校の学校薬剤師でもある山本さんには、薬物依存の恐ろしさや依存しないための対策について教えていただきました。薬物の乱用がもたらす影響の一例として、漢字が書けなくなったり、きれいな丸が書けなくなったりする話があり、薬物乱用者が書いた実際の手紙の写真を見た生徒たちは驚きの表情を見せていました。また、薬物だけでなく、たばこやアルコール、SNSやゲームなどへの依存についてもお話をいただきました。以下、生徒の感想を紹介します。

「小学校中学校でもいろいろな話を聞いてきたが、改めて依存の怖さを知ることができて良かった。実際にたばこやお酒に誘われたことは今はないけど、誘われたときにしっかり断れるように知識をつけなければいけないと思った。」

「薬物には関わらないように日々気をつけたい。また、大切な人がそうになってしまったときに、自衛もしつつ、大切な人を止められる人になりたいと思った。」

薬物やその他の依存物質について正しい知識を持ち、自分から手を出さない、また誘いを受けた時に、周りに流されずに自分の言葉ではっきり意思表示できる力を身につけてほしいと思います。また、悩みや困りごとがあれば、一人で抱え込まず、周りやしかるべき機関に相談する選択肢を第一に考えてほしいと思います。

